

2026年6月期 第2四半期決算説明会

株式会社CIJ

証券コード:4826

代表取締役社長 坂元 昭彦

1. 業績結果
2. 財務諸表
3. 通期の見通し
4. 活動報告

【ご注意】

- コメントには、主観的な内容が多く含まれております。
- 予想値及びコメントは、一切、正確性・妥当性を保証するものではありません。
- 数値は基本的に百万円単位で表記し、百万円未満は切り捨てております。
- 率・差異等は概算値を用いており、決算短信・有価証券報告書等での記載値とは異なる場合があります。
- 本資料に記載されている各種サービス名、商品名、会社名等は各社の商標または登録商標です。
- 本資料に記載されている会社名等は敬称を省略しております。

1. 業績結果

単位:百万円

	2025年6月期(参考)			2026年6月期		
	通期計画	中間期実績	中間期進捗率	通期計画	中間期実績	中間期進捗率
売上高	27,000	13,216	48.9%	28,500	14,230	49.9%
営業利益	2,050	981	47.9%	2,250	1,425	63.4%
経常利益	2,060	991	48.1%	2,280	1,437	63.1%
純利益※	1,280	636	49.7%	1,500	936	62.4%

売上高

通期計画に対して順調に推移し**計画どおり**

営業利益

計画どおり給与水準の引き上げや社員の待遇改善などの人的投資を行ったものの、

経常利益

収益構造の改善による利益率の向上および

純利益※

上期に計画していた販管費の一部を下期に繰り延べしたことにより**計画比増**

※親会社株主に帰属する中間純利益または当期純利益

単位:百万円

	2025年6月期 中間期実績	2026年6月期 中間期実績	前年同期との比較	
			増減額	増減比
売上高	13,216	14,230	1,014	7.7%
営業利益	981	1,425	444	45.2%
(営業利益率)	(7.4%)	(10.0%)	—	—
経常利益	991	1,437	446	45.1%
純利益※	636	936	300	47.2%

売上高

公共分野、製造分野の受注が堅調に推移したこと等により**増収**

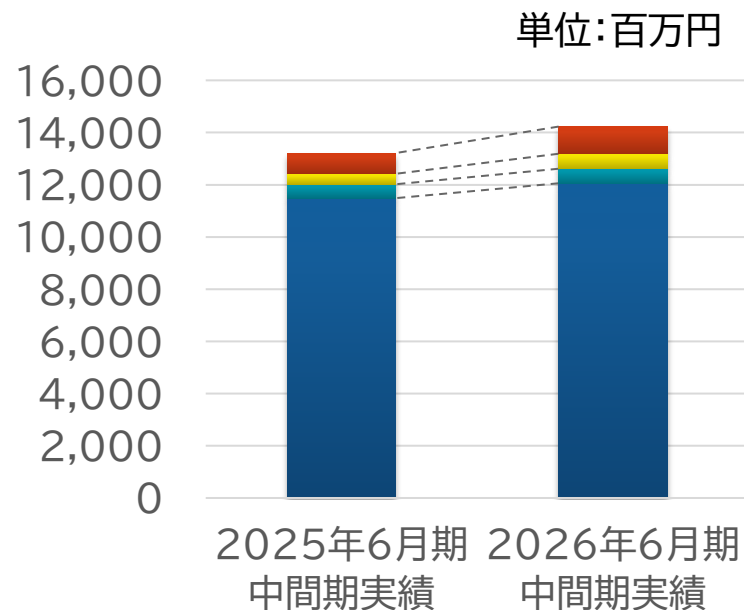
営業利益

経常利益

純利益※

売上高の増収、株式会社アドバンスソフトがグループ入りしたこと、及び前年同期において発生した一部案件の想定を上回るコスト増を当中間期は抑えられたこと等により前期比で**大幅に増益**

※親会社株主に帰属する中間純利益



単位:百万円

事業・品目		2025年6月期中間期実績	2026年6月期中間期実績	増減額	増減比
システム開発等	システム開発	11,487	12,057	570	5.0%
	コンサル・調査研究	533	557	23	4.4%
	SI/PI※	401	574	173	43.1%
	その他	794	1,041	247	31.2%
合計		13,216	14,230	1,014	7.7%

システム開発

公共分野、製造分野の受注が堅調に推移したこと等により**増収**

コンサル・調査研究

情報・通信分野におけるソリューション活動支援案件等の受注が堅調に推移し**増収**

SI/PI※

公共分野向けのシステム導入支援案件及び福祉総合システムの受注が堅調に推移し**増収**

その他

情報・通信分野における運用保守案件の受注が堅調に推移し**増収**

※システム／パッケージ・インテグレーション・サービス

単位:百万円

2025年6月期中間期			2026年6月期中間期			増減額
顧客名(延べ1,148社)		売上高	顧客名(延べ1,130社)		売上高	
①	SCSK	1,482	①	NTTデータ※	1,481	12
②	NTTデータ※	1,468	②	SCSK	1,471	▲10
③	日立製作所	1,120	③	TIS	1,091	20
④	TIS	1,070	④	日立製作所	966	▲154
⑤	NTTテクノクロス	631	⑤	NTTテクノクロス	534	▲96
⑥	日立産業制御ソリューションズ	320	⑥	日立産業制御ソリューションズ	347	26
⑦	中央コンピュータシステム	261	⑦	中央コンピュータシステム	308	47
⑧	BIPROGY	215	⑧	日本電気	223	14
⑨	日本電気	209	⑨	NTTデータ先端技術	210	111
⑩	日立ソリューションズ	202	⑩	エヌ・ティ・ティ・データ・フロンティア	202	32

※株式会社NTTデータグループを含む

- 上位10社までの売上高合計が6,840百万円(前年同期比143百万円減)
- 構成比 48.1%(前年同期比4.7pt減)

顧客別売上高

単位:百万円

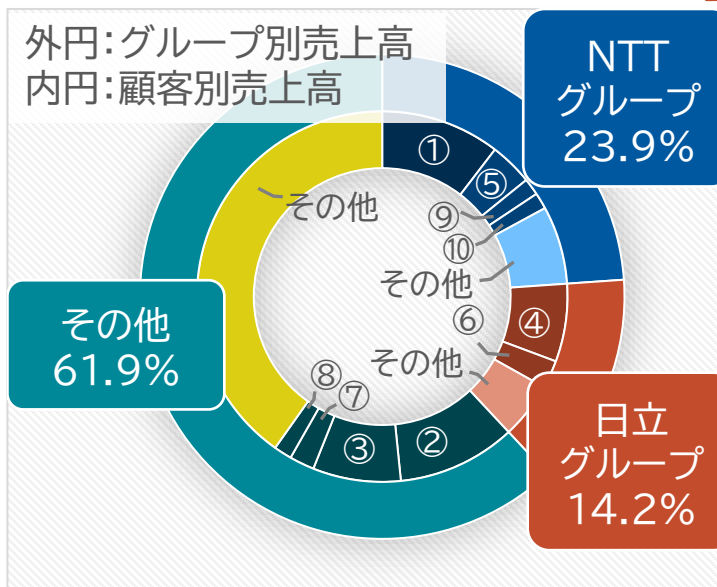
2026年6月期中間期		構成比
顧客名(延べ1,130社)	売上高	
① NTTデータ※	1,481	10.4%
② SCSK	1,471	10.3%
③ TIS	1,091	7.7%
④ 日立製作所	966	6.8%
⑤ NTTテクノクロス	534	3.8%
⑥ 日立産業制御ソリューションズ	347	2.4%
⑦ 中央コンピュータシステム	308	2.2%
⑧ 日本電気	223	1.6%
⑨ NTTデータ先端技術	210	1.5%
⑩ エヌ・ティ・ティ・データ・フロンティア	202	1.4%
上位10位までの売上高合計		6,840 48.1%
11位以下の売上高合計		7,390 51.9%

※株式会社NTTデータグループを含む

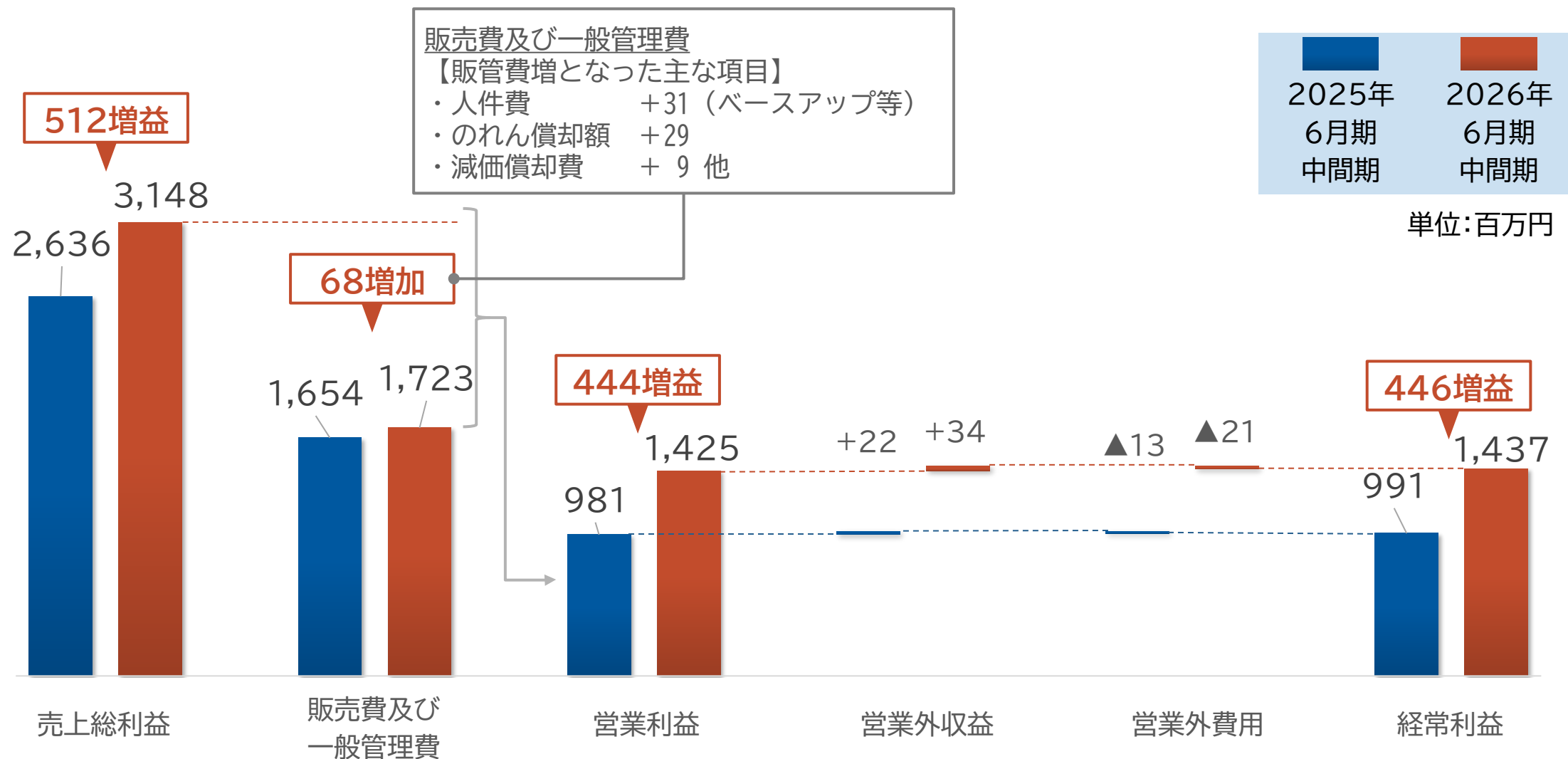
主要取引先グループ別売上高

単位:百万円

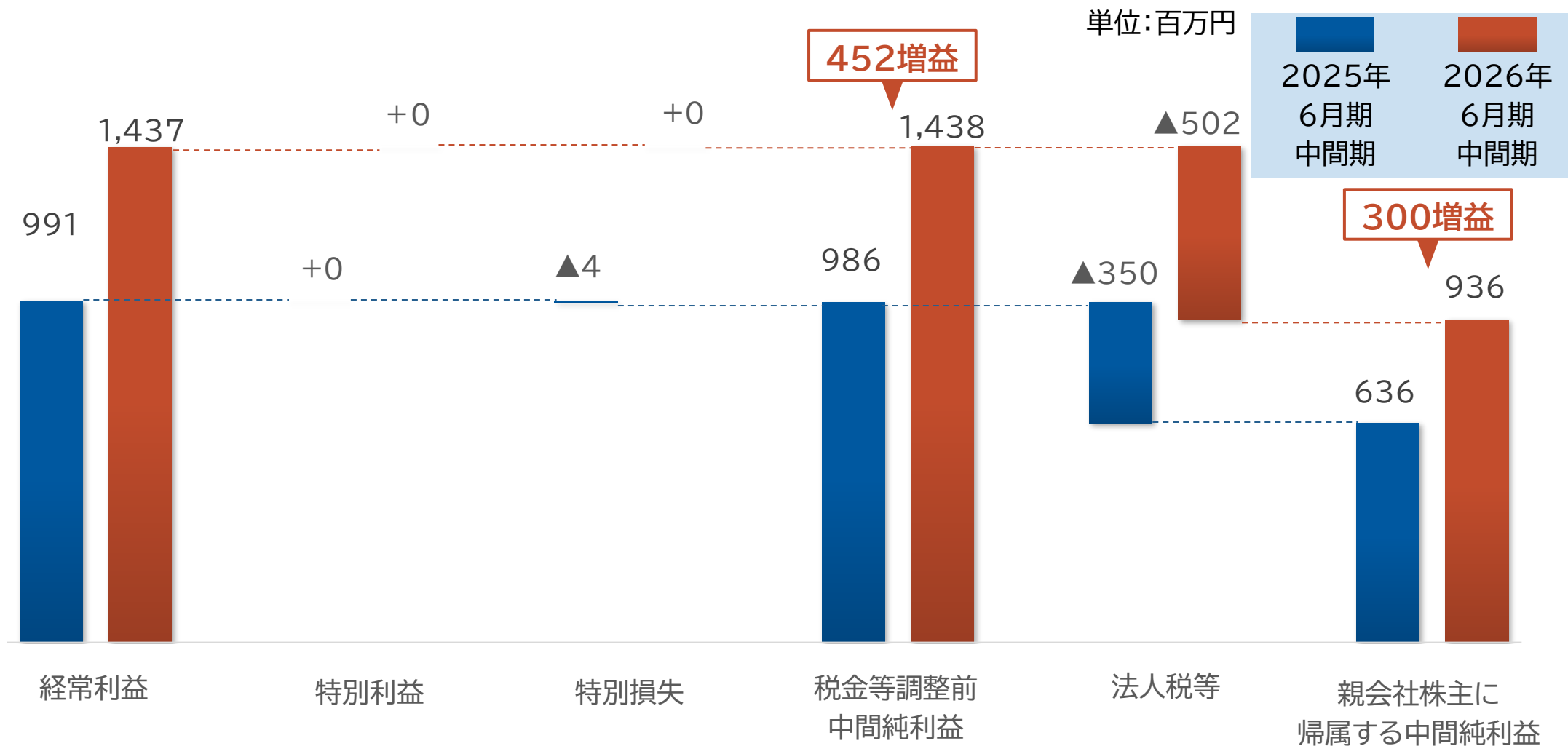
グループ	2025年6月期中間期		2026年6月期中間期		増減額
	売上高	構成比	売上高	構成比	
NTTグループ	3,228	24.4%	3,399	23.9%	171
日立グループ	2,020	15.3%	2,015	14.2%	▲5
その他	7,966	60.3%	8,815	61.9%	848



主要取引先グループ
(NTTグループ及び日立グループ)の構成比は、
前年同期比1.6pt減



親会社株主に帰属する中間純利益(前年同期比)



2. 財務諸表

単位:百万円

科目	2025年 6月期末	2026年 6月期 中間期末
(資産の部)		
流動資産	13,633	14,355
有形固定資産	327	330
無形固定資産	1,215	1,313
投資その他の資産	3,499	3,798
固定資産	5,043	5,442
資産合計	18,676	19,798

※財務諸表に関する詳細な数値は、
「2026年6月期 第2四半期(中間期)決算短信」を
ご参照ください。

科目	2025年 6月期末	2026年 6月期 中間期末
(負債の部)		
流動負債	3,998	4,325
固定負債	161	255
負債合計	4,160	4,580
(純資産の部)		
株主資本	14,251	14,911
その他の包括利益 累計額	265	306
純資産合計	14,516	15,217
負債純資産合計	18,676	19,798
自己資本比率	77.7%	76.9%

単位:百万円

科目		主な増減要因及び増減額		
資産	流動資産	・契約資産 ・売掛金	+475 +338	+721
	固定資産	・長期前払費用 ・のれん	+137 +134	+399
	資産合計			+1,121
負債	流動負債	・買掛金 ・未払法人税等	+155 +95	+326
	固定負債	・退職給付に係る負債 ・長期未払金	+53 +33	+93
	負債合計			+420
純資産	株主資本等	・利益剰余金 ・自己株式 ・資本剰余金	+325 +538 ▲203	+701

単位:百万円

科目	2025年6月期 中間期実績	2026年6月期 中間期実績	増減額
売上高	13,216	14,230	1,014
売上原価	10,579	11,081	501
売上総利益	2,636	3,148	512
販売費及び一般管理費	1,654	1,723	68
営業利益	981	1,425	444
経常利益	991	1,437	446
特別利益	0	0	0
特別損失	4	0	▲4
親会社株主に帰属する中間純利益	636	936	300

3. 通期の見通し

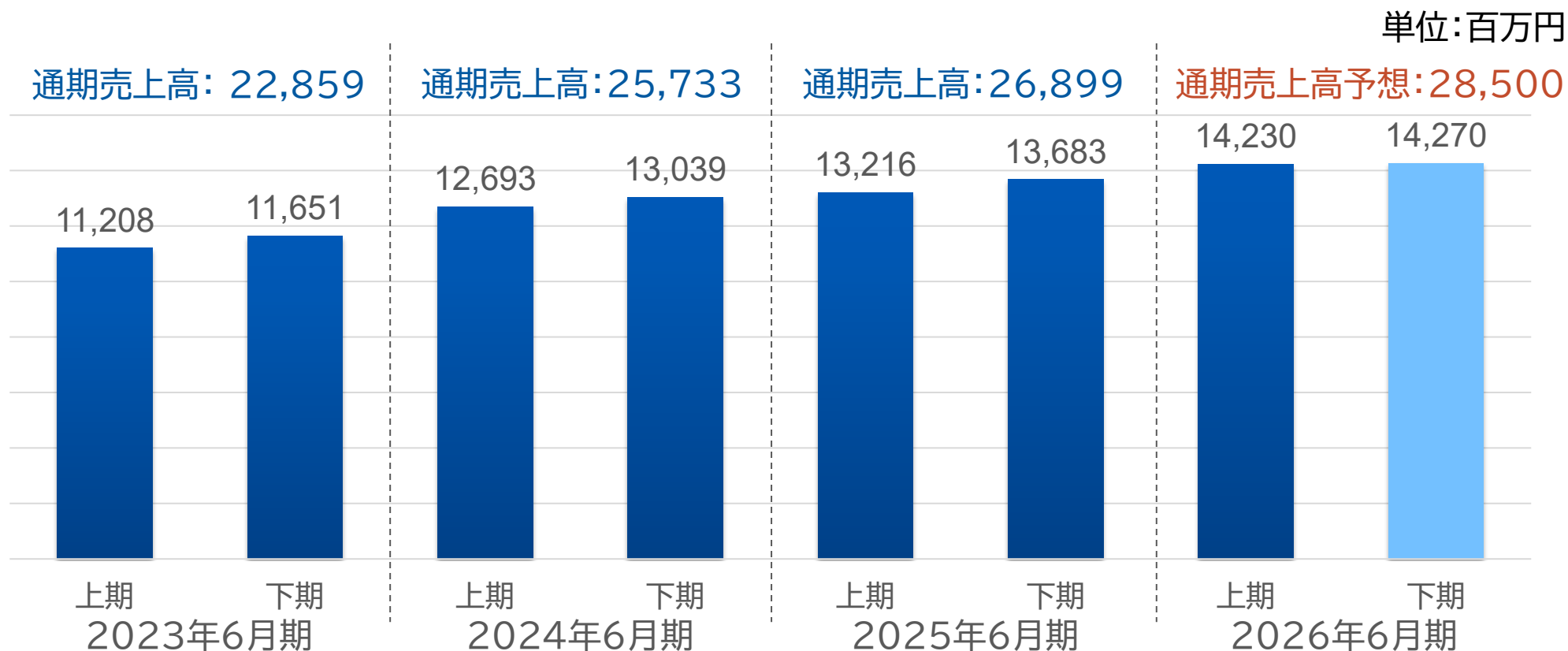
(1) 景気動向

- ▶ 国内での雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気は緩やかな回復の動きが続いた
- ▶ 物価上昇、米国の通商政策、金融資本市場の変動等の影響に十分注意が必要

(2) 当社グループの事業環境

- ▶ デジタル化の進展を背景に、生成AIをはじめとするデジタル技術の活用ニーズは高く、IT投資は堅調に推移

売上高は堅調に推移し、2026年6月期上期は過去最も高い水準となった



2025年8月6日に公表した連結業績予想(通期)に変更なし

》 連結子会社化したインフォテックソリューション株式会社の売上高が連結業績に寄与する見込み

》 人材採用活動や研究開発など、成長に向けた投資を下期に向けて強化する

単位:百万円

	前期通期実績 (参考)	直近の業績予想 (25/08/06公表)	中間期実績	中間期進捗率
売上高	26,899	28,500	14,230	49.9%
営業利益	2,170	2,250	1,425	63.4%
経常利益	2,204	2,280	1,437	63.1%
純利益※	1,495	1,500	936	62.4%
(営業利益率)	(8.1%)	(7.9%)	(10.0%)	—
(経常利益率)	(8.2%)	(8.0%)	(10.1%)	—

※親会社株主に帰属する中間純利益または当期純利益

- 株主還元方針に基づき、中長期的な株式価値向上と株主還元の機会充実を図るため、中間・期末の年2回配当を実施
- 2026年1月26日に公表した2026年6月期中間配当は普通配当「8円」に、**創立50周年記念配当2円を加え「10円」とする**



	2025年6月期	2026年6月期	
	実績	実績	予想
中間配当	7.00円	10.00円 (普通配当:8.00円) (記念配当:2.00円)	-
期末配当	8.00円	-	8.00円
合計	15.00円	-	18.00円 (普通配当:16.00円) (記念配当: 2.00円)
配当金総額	848百万円	568百万円	-
EPS※	26.10円	-	-
DOE※	5.9%	-	-
総配分性向※	103.5%	-	-

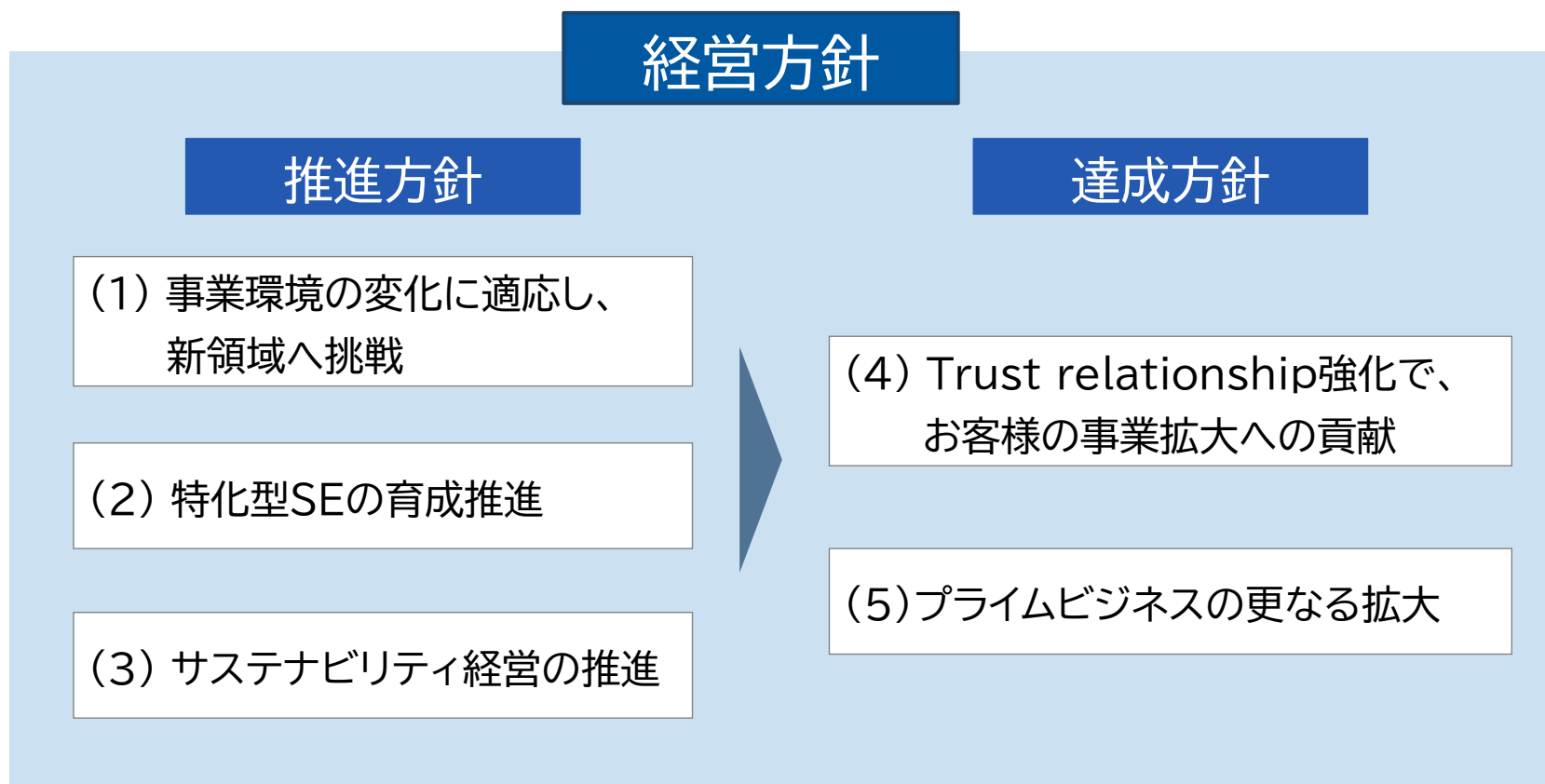
※ EPS : 一株当たり当期純利益

DOE : 純資産配当率

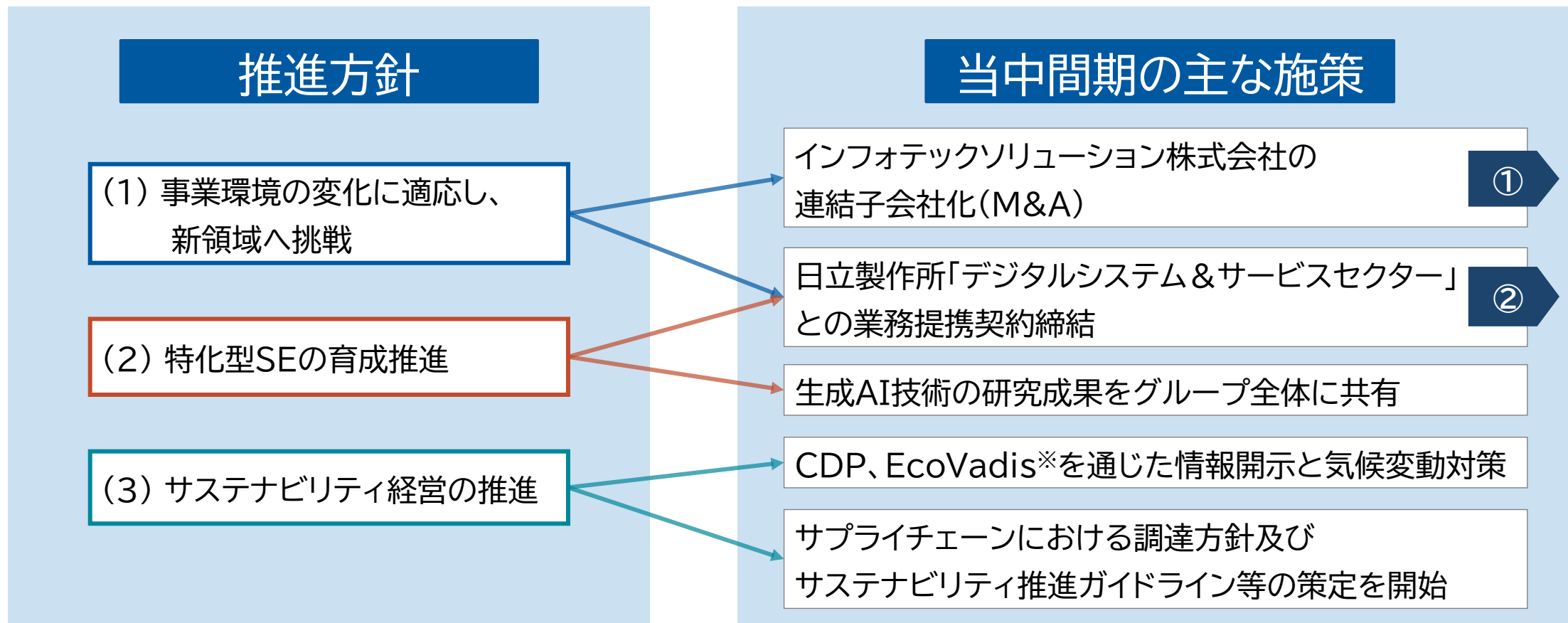
総配分性向 : (配当金総額 + 自己株式取得総額) / 当期純利益

4. 活動報告

推進方針に沿って各種施策を行い、達成方針の実現を目指す



経営方針(推進方針)に沿って様々な施策を行った




※ CDP : 投資家、企業、国家、地域、都市が自らの環境影響を管理するための情報開示システムを運営する組織

EcoVadis : 包括的な企業の社会的責任(CSR)評価サービスを提供する組織

インフォテックソリューション株式会社の株式を取得し、
2025年12月1日に同社を連結子会社とした

会社概要

- 名称 : インフォテックソリューション株式会社 
- 所在地 : 東京都豊島区
- 事業内容 : ソフトウェア受託開発、保守・運用、コンサルティング
- 設立 : 2002年3月12日

特徴

- 官公向けシステムインテグレーション、社会インフラ系システム開発、金融機関・企業向けソフトウェア開発に強みを持つ
- 近年ではクラウド対応を新規事業として技術基盤の強化を図る

CIJグループ内において、各社間の技術領域や産業分野の相互補完を行うことで、技術者のスキルアップや顧客層の拡大に取り組み、更なる成長・発展を目指し、お客様への提供価値をより高めてまいります。

業務提携の目的

- DXや生成AIなどの技術進化を踏まえ、当社と日立製作所が連携を強化し、技術水準の向上とIT人材の確保を図ることで、新たなビジネス創出と顧客価値の向上を目指す

業務提携の内容

- システム開発事業における協働
当事業において戦略的な協働関係の構築に努め、共同提案などを通じて相互協力を進める
- 人材育成の推進のための協働
両社間で人材交流・知識共有を進め、生成AI等の共同研修を実施する

(参考)業務提携の担当部署

- CIJ : 社会基盤・金融ビジネス事業部
- 日立製作所 : デジタルシステム＆サービスセクター

達成方針

(4) Trust relationship強化で、
お客様の事業拡大への貢献

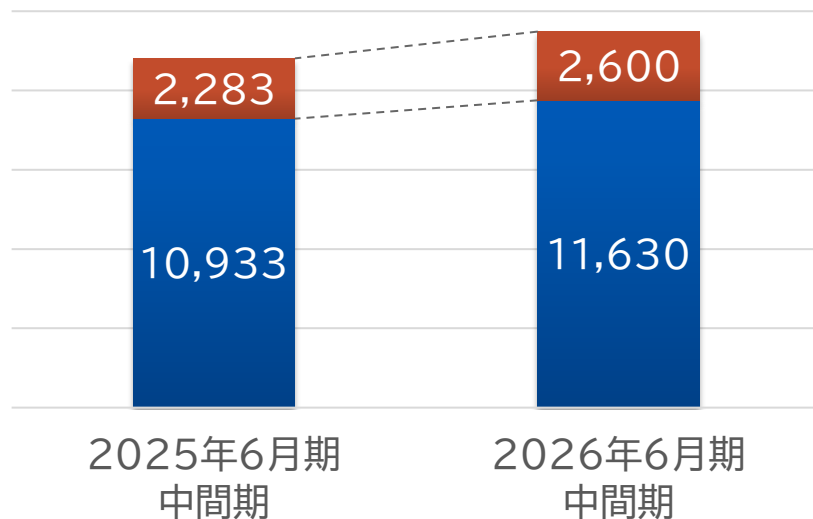
(5) プライムビジネスの更なる拡大

当中間期の概況

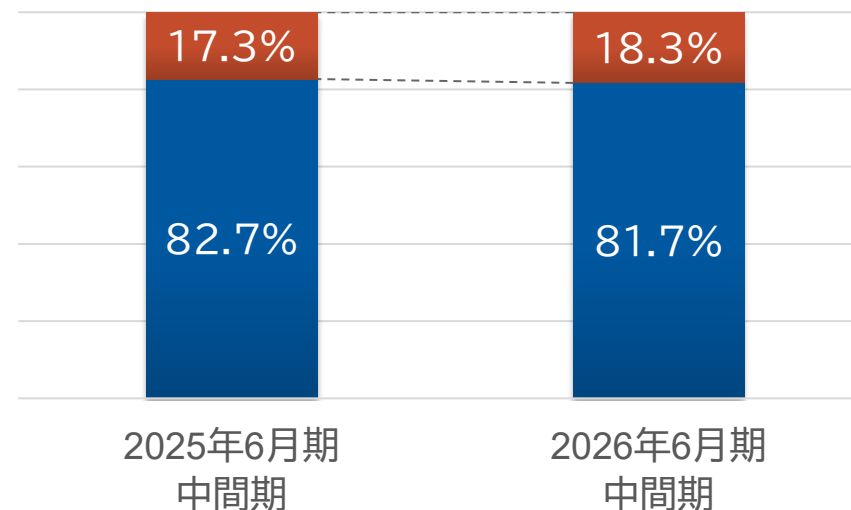
大手SIerからの受注が堅調に推移し、
SIer売上高が**増収**

プライムビジネスは一定量の拡大を達成し、
プライム売上高が**増収**、プライム比率が**向上**

SIer・プライム売上高 単位:百万円



SIer・プライム比率



■ プライム
■ SIer

2026年6月期 第2四半期決算説明会

【ご注意】

本資料の記載内容は投資勧誘を目的としたものではなく、一般的なIR情報の提供を目的としており、利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について当社は責任を負うものではありません。
本資料においては、決算短信にて開示しております業績予想数字とそれに関連するデータ等を記載しておりますが、完全な正確性及び妥当性等を保証するものではありません。
当該情報に基づいて被るいかなる損害につきましても、当社は一切の責任を負いかねます。

【IRに関するご質問・お問い合わせ先】

株式会社CIJ 経営戦略本部 経営企画部 TEL:045-222-0555